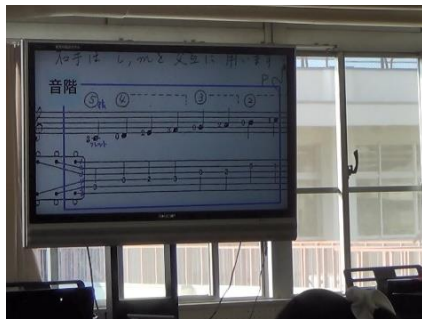


【様々な場面でICTを活用したギターアンサンブル】



モニターへフレットの押さえ方を映し、視覚的に説明する

活用場面

一斉学習

教師による教材の提示

個別学習

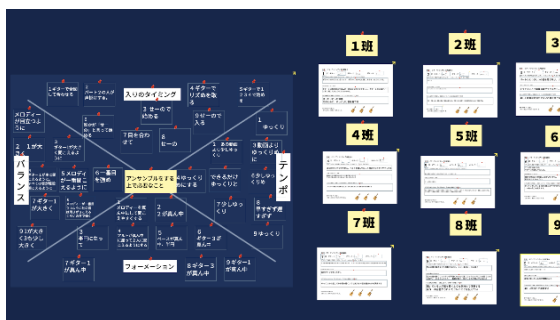
個に応じた学習

思考を深める学習

協働学習

発表や話し合い

協働での意見整理



ロイロノートの共有ノートで意見を出し合う

活用した機器等

Chromebook  
iPad  
Apple TV  
テレビモニター

活用したアプリ等

ロイロノート  
YouTube  
Quizizz  
Edpuzzle

学習のねらい

ギターアンサンブルを発表し、それを相互に鑑賞する。各パートの役割を理解し、互いの音を「聴くこと」や音の「バランス」を意識してアンサンブルする技能を身につける。

学習の流れ

**導入** タブ譜の読み方を復習し、それぞれが3パートのギター奏法を学ぶ。

**展開** アンサンブルをする上で大切なポイントや各パートの役割について意見を出し合い、意図した表現によるアンサンブルの実現をめざす。グループごとに練習を行い、その演奏の様子を録画したものを確認しながら改善していく。

**まとめ** 各グループの演奏を発表し合い、相互に鑑賞する。鑑賞時にそれぞれが感じ取ったことをロイロノートに書き込み、その内容を全体でも共有する。

ココでICTを活用!

- ・導入  
学習支援コンテンツQuizizzを活用し、楽譜の読み方等を学習した。  
教員が演奏する様子をモニターに映し、フレットの押さえ方を視覚的に理解できるようにした。
- ・展開  
ロイロノートの共有ノートを活用し、意見を出し合い、各グループの意図した表現による演奏へつなげた。  
練習をする中で、自分たちの演奏を録画し、客観的に検証する場面を設けた。
- ・まとめ  
鑑賞時に感じ取ったことをロイロノートの共有ノートに書き込み、発表者だけでなくクラス全員でリアルタイムで共有できるようにした。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

授業初めの5分間にQuizizzを活用して楽譜の読み方など楽典の学習を行っているが、生徒たちはプリントよりも時間のロスなくゲーム感覚で集中して学習に取り組んでいる。ギター奏法を指導する際には、教員が演奏している様子をモニターに映し視覚的に理解できるよう工夫したことで、個別指導の質問が減少し、その先の指導ができるようになった。また、グループで意見を出し合う際に共有ノートを使用することで、それぞれが意見を出すこと、他者の意見を受け入れ考えることが容易になったと感じられた。